



組織現況 2007年 2月28日現在

組合員数 26,270 人
出資金総額 71,816万円
一人当たりの出資額 27,338 円

とやま医療生協 虹のまち

2007年 4月号 No. 289
〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月1回発行
定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)
発行 富山医療生活協同組合



▲挨拶する大野理事長と参加者のみなさん

地域に広げよう!! 健康づくり・助け合い

富山医療生協は三月四日(日)富山県中小企業研修センターで、「組合員のつどい」を開催し、組合員と役員合わせて百九十五名が参加しました。

尾花常務理事の開会挨拶のあと、理事会を代表して大野理事長は、今こそ組合員が地域でできる「助け合い」の活動を進めようと訴えました。

続いて、「地域に広げようー健康づくり・助け合い」と題して、尼崎医療生協理事桜井泰平氏(前医療部会事務局長)の学習講演がありました。

桜井氏は、医療生協における助け合いの活動について、「医療生協の活動はすべてがボランティア活動のようなものだが」と参加者を笑わせながら、「淡路診療所」での活動や、地元新聞で報道された



▲大野理事長より表彰を受ける水橋支部 和泉与市さん。



▶同じく、西部支部の五十嵐甲作支部長

報道された。そのほか、ボランティア活動を活性化し推進していくために、①「チヨボラ(かまえずに、気楽にちよっとだけボランティアする)」活動をすすめていく②組合員の「特技」を調査して、それを生かすこと③保健委員の大量育成④「団塊世代」の獲得大作戦等が、重要であると話されました。



▲講師の桜井泰平さん。

「チヨボラ」のすすめ

「ヘルスコープにおおさか・ふれあい入浴会」の活動を紹介して、医療生協には専門家がいて身近に援助ができる優位点があること、ボランティアを産みだす組織的・根源的な特徴を持つていること等を話されました。

休憩後は、保健医療活動委員会より「虹の健康チャレンジ」の活動報告が、アンケート結果を紹介しながら行われました。続けて、『しっかり歯磨き』と『めざせ七千歩』コースの体験報告がありました。次に、昨秋の生協強化月間で、医療部会の「仲間ふやし全国名産品争奪戦」に挑戦し目標を達成した西部、水橋の二支部と富山診療所への「部会表彰状」授与式が行われた後、石川専務理事が「〇七年度活動方針骨子案」を提案しました。

石川専務は、「健康で助け合いのある暮らしをめざし、医療・介護の



▲新しい事務所です(TEL433-7870)

新しい事務所です(TEL433-7870) ネットワークの強化を進めること、「すべての世代にゆたかな健康づくり」、「情勢をはね返す頼りになる三万人の生協組織をめざすこと」等が重点の課題ですと提起しました。そして、みんなで作る方針となるよう意見を出し合うことを訴えました。才藤副理事長が閉会挨拶を行い終了しました。

4月から新事務所へ移転(富山協立病院デイケア横に) 豊田地域の高齢者の「豊田地域包括支援センター」は、開設相談窓口「豊田包括支

日本国憲法施行60周年記念

憲法講演会

5月3日 (木、憲法記念日)
午後1時30分～4時

協力金 800円 (入場時受付)

富山県民会館 大ホール

九条の会 9人の呼びかけ人の一人
奥平康弘
(おくだいらやすひろ)氏は、東京大学名誉教授・憲法学者

滝沢 卓 (音楽家・シンセサイザー)

主催 憲法9条の会inとやま
共催 富山医療生活協同組合9条の会 富山協立病院9条の会

休後は、保健医療活動委員会より「虹の健康チャレンジ」の活動報告が、アンケート結果を紹介しながら行われました。続けて、『しっかり歯磨き』と『めざせ七千歩』コースの体験報告がありました。次に、昨秋の生協強化月間で、医療部会の「仲間ふやし全国名産品争奪戦」に挑戦し目標を達成した西部、水橋の二支部と富山診療所への「部会表彰状」授与式が行われた後、石川専務理事が「〇七年度活動方針骨子案」を提案しました。

富山協立病院デイケア(通所リハビリ)の愛称名決定! 「とよたシャキシャキ」に

「虹のまち2月号」を見て応募いただいた9通の名称案を含めて、病院の管理会議で検討した結果、上記のように愛称を決定しました。利用者の皆さんが「元気にシャキシャキ!」となれるようなデイケア〔通所リハビリ〕をめざします。(2面に続く)

能登平島地震災害 復旧支援募金のお願

病院・診療所・介護事業所の窓口において、災害復旧支援募金を行っています。患者・利用者・組合員の皆様のご協力をお願い致します。

地区別総代会議のお知らせ

日時: 4月29日(日)
午前 10:00～12:30

会場: ◆在宅福祉総合センター えがお
◆富山協立病院3階会議室
◆水橋診療所通所リハビリのびのび

内視鏡

♪七色の谷を越えて...で歌いだすのは、戦後の平和になった街に流れた「花の街」。この歌は花の春にふさわしい。六十年後の今も歌い継がれている。♪真白き富士の気高さを...で歌いだすのは昭和十二年から歌われた「愛国の花」。こちらは二十年八月十五日で歌えなくなった▼ラヂオから流れていたその美しい旋律が今に甦ることが加齢と共に多くなってくる。「回想法」の影響かもしれない。十二年と言えば、七月七日北京郊外「盧溝橋事件」で日中戦争が始まった。今年七十周年になる。外国である中国の、その地に日本の軍隊がいたのだ。十二年には「国家総動員法」を制定。十六年太平洋戦争に拡大。二十年三月十日東京大空襲。八月二日富山も大空襲。そして広島・長崎。数百万の犠牲。父は現地戦病死、母子五人で中国から引き揚げ、今も自分は此処に生きている▼「残留孤児」になった人々への思いは強い。「孤児」の国家賠償訴訟への東京地裁判決(二月)は、この国の戦争責任を免罪したもので、とても許せない(A)

通所リハ「とよたシャキシャキ」の特徴

1. リハ専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）による個別リハビリプログラム
2. マシンや機器を使ったリハビリ
3. 医師・看護師・栄養士等とのチームで総合的なリハビリ支援
4. 自宅でしていただくリハビリの指導
5. 生活習慣の改善、生活の質の向上に結びつくリハビリ



マシンを使ったリハビリ



スリングセラピー

富山協立病院に デイケア(通所リハビリ)

とよたシャキシャキ 4月オープン

富山協立病院は四月から通所リハビリをスタートします。住み慣れた地域で、最後まで自分らしく活動的に暮らしたいという要望に応える施設として、高齢者の健康づくりや要介護者の自立支援のリハビリを行います。ご利用になれる方は、介護認定を受けられた「要支援」「要介護」の方です。在宅で自立した生活を過ごせる様、スタッフ一同で心を込めて援助します。

サービスマン提供時間は、月曜から金曜(土・日・祝日、お盆、年末年始を除く)午前九時～午後三時です。ご利用については、お気軽にご相談下さい。尚、全てのリハビリマシンが揃うのは五月初旬の予定です。その後、内見会の開催を予定してまいります。詳しいお問い合わせは通所リハビリテーション担当 青山看護部長まで
☎076・444・5626

通所リハの一日例

9:00~9:30	● ご自宅までお迎え
9:30~10:00	● 血圧などチェック ウォーミングアップ
10:00~12:00	● リハビリ マシンを使ったリハビリ スリングセラピーなど
12:00~13:00	● 昼食
13:00~14:30	● 口腔ケア レクリエーション等 個別リハビリ
14:30~15:00	● お宅までお送りします

※要支援の方は10:00~12:00を基本とします。



▲みんな揃って「ハイ!チーズ」



▲民謡とおどりに合わせて手拍子

水橋診療所 長寿の宴

三月十日(土)、水橋ふるさと会館で「長寿の宴」を開催しました。

三月十日(土)、水橋ふるさと会館で「長寿の宴」を開催しました。写真から始まり水橋診療所寺西所長の挨拶の後、皆さんの自己紹介、わいわいと賑やかでした。またボランティアと職員によるおどりと民謡、三味線演奏と一緒に口ずさんだり手拍子したりと楽しんでおられました。

参加された九十一歳の水橋診療所 吉野清美



▲水川きよしの歌を元気に歌われました

この女性から「二年に一度のこの宴を楽しみにしています。一回目から孫を連れて参加しました。次回もまた来ますよ」と話され、お気に入りのお歌をうたわれ、最後はみんなで七回目も元気に参加しようねと約束し合いました。



スウェーデン プロムナード

整形外科 石井佐宏

盛唐と三笠の山に出でし月 北欧の空、教会の上
ヨーテボリ大学の医学部キャンパスは小高い丘にあります。港の近くの大きな教会が遠くに望めますが、その塔の上に満月がかかっています。天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも
かつて遣唐使として中国大陸に渡った阿部仲麻呂が望郷の思いを詠んだ歌です。高原のように爽やかな夏と黄葉の秋が過ぎ去って長い夜に閉じ込められるようになると、我が家も和食だけでなく、日本そのものが恋しくなってきました。宿舎のシャワーは、他の部屋も使い出すと冷たくなります。ああ、たつぷりお湯が入った浴槽に入りたいたい、畳の上で手足を伸ばして横になりたいと思うようになりました。

はるかなる極東
日本は欧米から見ればまさに極東です。英国発行の新聞を開いても「スウェーデンでは日常会話は英語が十分に通じるもの、読み書きは母国語ばかり」、東アジアの記事はほとんど載っていません。実際、欧米側のアジアへの関心はその程度なのでしょう。たとえば、多くのスウェーデン人は日本語が出来れば中国語も韓国語も分かると思っています。まあ、北欧の言語は(フィンランドを除いて)兄弟ですし、ドイツ語や英語も親戚です。一方、わが国は戦後六十年を経てもなかなか隣国と仲良くなれないままです。

健康づくりの健康講座

一月～三月末までの「健康特別キャンペーン」が終了しました。この期間、新型CTを活用した「内臓肥満チェック検診」は、二百七十六名の方が受診しました。簡単に短時間で検査ができ、大好評でした。結果が「危険です」「非常に危険です」という方は、「メタボリックシンドローム外来(毎木曜・十六時半～十九時)」を受診しましょう。教室も開かれています。なお「内臓肥満チェック検診」の料金は、組合員と家族の方は三千元(未組合員五千元)にて受けることができます。

班のみんなで 班会の年間計画をたてましょう

班会は年8~10回
こんなふうに

計画づくりの とらのまき

- ①まず……休みの月を決めましょう。
- ②次に……組合員健診の結果説明班会を決めましょう。
- ③つづいて…6・9・2月は健康チェック班会をひらきましょう。もちろん毎月行ってもOKです。8つの生活習慣についての学習会ももちましょ。
- ④そして……忘年会か、新年会。
- ⑤つづいて…楽しいあつまりも計画しましょう(ハイキングなど)。ご近所の方もおさそいで「お試し班会」を行ないましょう。
- ⑥最後に……定期出資金を確認しましょう。

<記入例>

4月5日(木)	5月21日(日)	6月12日(火)
テーマ ☆お花見	テーマ ☆医療生協の話 (総代会議案書の学習)	テーマ ☆ゴキブリだんごづくり
7月10日(火)	8月 日()	9月26日(火)
テーマ ☆健康診断	テーマ 夏休み	テーマ ☆ウォーキング
10月 日()	11月16日(金)	12月17日(月)
テーマ お休み	テーマ ☆温泉班会	テーマ ☆忘年会
1月 日()	2月7日(木)	3月18日(火)
テーマ お休み	テーマ ☆骨密度チェック	テーマ ☆班会計画

◆かならず班会の1週間前に、班長さんから事務局に電話で確認しましょう。
 ◆日程を変更する場合は、できるだけ早めに連絡しましょう。

新年度へ向けて 支部総代会開催

富南支部

三月十七日(土)、堀川南公民館で、第十六回富南支部総代会が開催され二十四名が参加しました。

まず、組合員さんによる「歌声」からはじまり「ふるさと」や「さくら」など参加者全員で歌いました。懐かしい童謡

に緊張していた場面も和み、みなさん優しいげな表情でニコニコ。

本田支部長と才藤副理事長のあいさつの後、活動報告や次年度の方針提案、会計報告や予算案が提案され、全員の賛成で採決されました。



▲富南支部総代会で本田支部長報告の様子

協同のなかで 支部活動推進を!

「昭和三十年頃の近所の助け合いの大切さを改めて感じた」

「安心して暮らせるまちを自分たちの力で」といった意見や要望が聞かれました。

最後に新役員

と本部総代、本部理事の選出を行い「みんなの力で地域で頼りになる支部活動をすすめていこう」と確認し合い閉会となりました。

保健講座開催!

健康づくりのお手伝いは 私たちにもおまかせ!

三月十日(土)、二〇〇六年度保健講座が病院会議室で開催され、二十三名の方が受講されました。

療法師、栄養士、医師が講師となって、第一「医療生協の保健活動と健康チェック」、第二「健康エクササイズ」、

第三「食事バランスガイド」、第四「メタボリックシンドロームについて」の四つの講座を行いました。



▲血圧チェックの仕方を看護師が説明

第一講座では、医療生協の支部や班が地域ですすめている保健活動の特徴の説明があつ

た。その後、生活習慣病予防としての運動・食事の基本的な指導を受け、一日の保健講座を終えました。修了式には青

山看護部長(保健医療活動委員会)より「今後地域で元気に健康づくり活動をひろげていってほしい」との期待

が述べられました。修了証が手渡されました。受講者からは「これから班会などで、今日学んだ事を実際に試してみたい」などの感想

水橋西部支部



▲水橋西部支部総代会で山中支部長報告の様子

三月二十日、「白樺ハイツ」で第十一回水橋西部支部総代会を行いました。山中支部長、才藤副理事長のあいさつ、寺西水橋診療所所長のメッセージ代読に続き、支部長が一年間の活動報告を行い、「水橋健康まつり」でのあんばやし店、「秋の支部歩こう会」の取り組みや「支部新年会」など、楽しかった活動と「水橋九条の会」の活動も報告されまし

た。その後、〇七年度の活動方針と支部役員、新たに理事推薦を決めました。三月末まで仲間ふやしや増資活動を頑張ろうと話し合い、議事を終了しました。

総代会後は、お風呂や昼食交流会でのカラオケも楽しみました。



▲理学療法士によるセラバンド体験

を込めて受講者全員に修了証が手渡されました。受講者からは「これから班会などで、今日学んだ事を実際に試してみたい」などの感想が述べられました。

地域イベント

3/15(木)呉羽どんぐり保育園健診班会 22名



3/19(月)県生協連「健康と福祉のつどい」

(ポルファイトとやま)68名参加
学習講演「新しい健診制度とメタボリックシンドローム」の後、セラバンド体験、バランスボール体験の体験があり大好評でした。



富山診療所所長 百谷医師の講演



リハビリ職員の指導によるセラバンド体操

3/23(金)

やぐし支部「つくし班」見学班会 4名参加
「SOS」つどい



3/24(土)広田支部支部総代会(ひまわり)後の学習会「認知症」斉藤医師 23名参加



